

# いせはら 議会だより

6月定例会  
 6/5～6/26

## 市長提出議案10件を可決・同意 議員報酬を月額10%減額する条例を可決

6月定例会では、新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算議案など、市長から提出された議案10件を審議し、いずれも原案のとおり可決・同意しました。

議員から提出された市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例は、賛成全員で原案のとおり可決しました。

個人・団体から提出された陳情4件については、いずれも不採択としました。

一般質問は、17人の議員が市政に対する考え方などについて執行機関に説明を求めました。(2・3面に一般質問)

また、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う議会対応として、一般質問の制限時間の短縮等を実施しました。(下段に新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う議会の対応)

### 主な可決議案

市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例  
 新型コロナウイルス感染症対策に伴う財政状況および地域経済への多大なる影響を踏まえ、新型コロナウイルスの影響を受けた市民生活や市内経済の支援策に充てるため、令和2年7月から9月まで、議員報酬の月額を10%減額しました。  
 (下段に、議員報酬月額表)

### ◇ 議員報酬月額 ◇ (円)

	減額前	減額後
議長	544,000	489,600
副議長	469,000	422,100
議員	435,000	391,500

※減額期間 令和2年7月～令和2年9月

特別職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う市民生活への影響および厳しい経済情勢に鑑み、市長、副市長および教育長の給料の減額割合を拡大しました。令和2年7月から9月までの間、給料月額から市長は100分の20、副市長および教育長は100分の10を減額することとしました。

令和2年度一般会計補正予算(第3号・第4号・第5号)  
 第3号の補正予算では、新たに採択された特定財源の活用や、感染症拡大防止への対応として、防護服等の備品の整備などに対応するための経費を追加する一方、元年度予算との重複計上事業の整理を行ったため、合計2億3716万円を減額しました。

第4号の補正予算では、①ひとり親家庭等への経済的支援、②小規模事業者への経済的支援、③学校再開に伴う感染症対策

に必要の備品の整備、④学校給食の再開に伴う衛生管理充実への支援などに対応するため、合計1億7250万1000円を追加しました。  
 第5号の補正予算では、①児童扶養手当受給世帯等への経済的支援、②離職等に伴い、求職活動を行う方への住居確保支援③学校再開に当たり、学びの保障および感染症対策の一層の強化に向けた備品の整備などに対応するため、合計1億2723万8000円を追加し、予算総額を448億6946万5000円としました。

## 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う議会の対応について

### 5月臨時会実施内容

- 1 会議出席者へのマスク着用発言許可
- 2 概ね1時間を目途に休憩、換気の実施
- 3 会議中の議場並びに傍聴者出入口の開放
- 4 傍聴者への咳エチケット等のお願い

### 6月定例会実施内容

上記1～4の取り組みに加え、一般質問の発言時間の制限について、1人当たりの持ち時間を30分(答弁含む)以内としました。〔従来は1人当たり60分以内(答弁含む)〕

これにより、3日間の予定だった一般質問の日程を2日間としました。

### 5月臨時会を開催 主な可決・承認議案

#### 国民健康保険税条例及び介護保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響により一定程度収入が減った被保険者等に対して、国民健康保険税及び介護保険料の減免措置を講ずるため、所要の改正を行いました。

#### 専決処分の承認

##### 国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、新型コロナウイルス感染症に感染した場合、または発熱等の症状があり、当該感染症への感染が疑われる場合に、被保険者に対して傷病手当金を支給するため、所要の改正を行いました。

#### 専決処分の承認

##### 令和2年度一般会計補正予算(第1号)

第1号の補正予算では、国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に基づき、特別定額給付金および子育て世帯への臨時特別給付金について、所要の準備等に係る経費を追加しました。第2号の補正予算では、特別定額給付金および子育て世帯への臨時特別給付金のほか、市独自の対策として、県の休業要請等に対応した事業者のうち、家賃負担のある者に対する協力金を交付するため103億675万円を追加し、予算総額を448億688万6000円としました。

##### 令和2年度一般会計補正予算(第2号)



全小中学校に設置されたエアコン  
 (写真は大田小学校の普通教室)



# 一般質問

6月定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。(順不同)

## Q&A



一般質問とは、本会議で議員が市政全般にわたって市長等(執行機関)に対して疑問点を質問したり、政治姿勢を明らかにしたりするものです。



新型コロナウイルスの脅威となる喫煙を減らすために  
【いせはら未来会議】橋田 夏枝

受動喫煙を含む喫煙が、新型コロナウイルスの感染や重症化のリスク要因となるのが今回の感染拡大で明らかになった。重症化するリスクを防ぐために、市全体で喫煙者を減らす取り組みをすべきと考えるが、見解を聞きたい。

また、各種健康事業等での保健師によるアドバイスや、クルリン健康測定コーナーに肺年齢測定機を配置し、禁煙を考える一つの機会として活用している。

今後市民の健康寿命の延伸を図っていくため、啓発活動に取り組んでいく。

健康いせはら21(第3期)計画の目標に、喫煙者の割合の減少を位置づけ、禁煙や受動喫煙の防止について意識啓発に努

### 【その他の質問】

◎コロナ禍における子育て家庭への支援について



臨時休業に伴う学校給食への対応について  
【創政会】米谷 政久

小中学校の臨時休業に伴う、学校給食に対する国の施策である衛生管理改善事業は、直接の納入事業者が対象である。間接的な納入物品で、本市所在の製造業者は対象となるのかについて聞きたい。

【学校教育担当部長】

給食調理業者や加工業者が、新型コロナウイルス感染症を踏まえた衛生



市民一人一人が安心安全に過ごせる街づくりを  
【創政会】長嶋 一樹

今回の補助金の対象となる事業者は、納入登録事業者と調理委託事業者を考えているため、登録

事業者ではない納入事業者については、対象とは考えていない。

新型コロナウイルス感染症に乘じた犯罪が市内で発生していたのかどうかを含めて、市内の犯罪発生状況および犯罪対策の現状と課題について聞きたい。

狙った窃盗事件が1件確認された。防犯対策としては、防犯カメラや防犯灯の設置を計画的に行っており、注意喚起として、ホームページに、いせはら防犯マップの掲載や、くらし安心メール、防災行政無線による情報発信等を行っている。

【市民生活部長】令和元年の本市における刑法犯発生状況は、全体で459件で、5年前の平成26年と比較すると280件減少している。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う混乱等に乘じた犯罪の発生状況は、臨時休業中の店舗を

「開発申請」については、ルールに従った対応を  
【日本共産党】宮脇 俊彦



東富岡の農地造成について、水路の確保が行われた後に、造成工事に着手すれば残存水路に水がたまるような事態は起こらなかったと考えるが、経過と再発防止について聞きたい。

【経済環境部長】農地造成工事の水路の付け替え申請に伴い、排水機能を確保する工事が行われており、滞水などの支障がないと判断していたが、盛土からの絞り水や湧水

さらには季節的な大雨といった想定外の事態により、



コロナ禍における避難所運営について  
【創政会】大垣 真一

残存水路に滞水が生じる結果となった。今回の事象は、事業の実施状況の確認不足や事業者への指導不足であったと認識しており、今後は申請時から、さまざまな事態を想定し、より一

層の精査と実施状況の確認を行うことで、再発防止に努めたいと考えている。  
【その他の質問】  
◎子育て世帯、とりわけひとり親世帯への支援について

【市民意識調査の結果でも防災意識が向上し、重要度も増している中、コロナ禍における今後の避難所運営に対し、どのような対応や工夫がされるかなどについて考えを聞きたい。

新型コロナウイルス感染症の終息には相当程度の時間を要するとの予測がある中、感染症対策を踏まえた風水害や大規模地震の際の危機管理体制の構築は、喫緊の課題と認識している。

【危機管理担当部長】感染症対策を前提とした避難所運営が求められる中、①避難所の開設、②避難行動の周知、③避難所の感染防止対策、④自宅療養者の避難の4つの視点から対策を講じていきたいと考えている。

「伊勢原スタイル」を実現する電子化の推進について  
【いせはら未来会議】相馬 欣行



ICT化推進により、市民の暮らしやすさや、市職員の対面での窓口対応の低減により、感染症防止対策まで図られると考える。安全安心で効率のないせはらスタイルを実現するため、マイナンバーカードやくらし安心メールなどの取り組みについて見解を聞きたい。

【総務部長】マイナンバーカードを利用したマイナポータルへのワンストップサービスによる手続きの拡大や、市発行の他カードとの統合など、さらに活用拡大することで、サービスの向上につながると考える。

くらし安心メールは、便利なツールであるが、認知度等が課題であり、



感染症対策、学びの保障のために少人数学級の推進を  
【日本共産党】川添 康大

さらなる周知の工夫が必要と考える。身近なICTを利用することににより、誰でもサービスを享受できる利便

性の高い伊勢原らしいスタイルを構築し、さらに研究を重ねていきたいと考えている。

【学校教育担当部長】少人数学級の推進は、身体的距離の確保や学びの保障という観点からも有効な手だてであると認識している。

国の令和2年度第2次補正予算に追加教員を配



「しあわせ創造都市いせはら」の実現に向けて  
【創政会】小沼 富夫

第5次総合計画で掲げている「しあわせ創造都市いせはら」について、どの程度、目標に近づいているのか、目標に近づいていくことができたか市長の見解を聞きたい。

令和元年度の市民意識調査の結果では、幸せを実感している市民の割合が5年前と比較して、上昇していることから順調に進んでいると捉えている。

一方、対応すべき大きな課題もあり、解決に向けて、今後も全力で取り組んでいく。





通学路危険箇所を放置せず  
速やかな対策を

「光風会」 越水 崇史

**Q** 通学路として使用している市道2号線は、歩道が設置されておらず、速度超過で対向車線に、はみ出して走行する車両も見受けられる。

**A** 【土木部長】 駒形橋交差点から池端福祉館を通る市道2号線は、交通量が多く、見通しが悪い区間もあることから、危険

**Q** 地震発生時に使用する防災頭巾の安全面における有効性について疑問を感じる。防災ヘルメットを全児童に用意すべきと考えるが、見解を聞きたい。



児童・生徒の安全対策危機  
管理の対応の検証について

「創政会」 大山 学

**A** 【土木部長】 駒形橋交差点から池端福祉館を通る市道2号線は、交通量が多く、見通しが悪い区間もあることから、危険

**A** 【教育長】 国の「学校防災マニュアル(地震・津波災害)作成の手引き」では、地震発生時の安全確保に役立つ物品等の例として、防災頭巾とヘル

**Q** 大規模災害時に、新型コロナウイルス感染症に対応した3密を回避するための避



3密を回避するための避難所  
開設の取り組みについて

「公明党」 田中 志摩子

**A** 【危機管理担当部長】 3密を回避するため、以下4点を主な取り組みとしている。①学校長等施設管理者と気象情報を共有し、早い段階で教室を開放するための準備を開始、②通常開設しない施設も含め、公的避難所の箇所数を増やすことの検討、③発熱等の症状のある人を分離する上で効果的であると考える車中

避難について、各避難所に駐車スペースをどのように確保できるかの検討、④自治会で管理する集会施設等の活用

また、感染症対策用として、消毒液、マスクの備蓄や避難所運営に当たる職員用にフェイスシールド、非接触型体温計、使い捨て手袋等備品を用意している。

また、車両制限速度についても、関係機関と協議を行い、時速40キロから時速30キロへ変更するなどの対応を行っている。

また、車両制限速度についても、関係機関と協議を行い、時速40キロから時速30キロへ変更するなどの対応を行っている。

**【危機管理担当部長】**

3密を回避するため、以下4点を主な取り組みとしている。①学校長等施設管理者と気象情報を共有し、早い段階で教室を開放するための準備を開始、②通常開設しない施設も含め、公的避難所の箇所数を増やすことの検討、③発熱等の症状のある人を分離する上で効果的であると考える車中



本市における今後の学習  
保障対策について

「創政会」 山田 昌紀

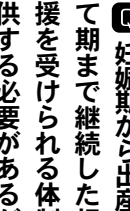
**【コロナ禍により、児童生徒の指導内容が本年度中に終了することが困難な場合、令和3年度または4年度までの教育課程を見直し、検討を行い、次学年または次々学年に移し教育課程を編成するとの通知が国からあったが、本市の今後の学習保障対策について聞きたい。**

**A** 【学校教育担当部長】 令和2年度は、夏季休業期間等の短縮や行事等の見直しを行い、年間授業数を一定程度、確保し

令和2年度は、夏季休業期間等の短縮や行事等の見直しを行い、年間授業数を一定程度、確保し

令和2年度は、夏季休業期間等の短縮や行事等の見直しを行い、年間授業数を一定程度、確保し

**Q** 妊娠期から出産、子育て期まで継続した相談支援を受けられる体制を提



新型コロナウイルスの影響を受ける  
子育て家庭へ支援拡充を

「公明党」 中山 真由美

**A** 【子ども部長】 SNS等のオンラインを活用した相談や支援は、3つの密を避けるための新しい生活様式が求められる中で有効な取り組みの一つであると考えている。国では、国民を対象としてスマートフォンか

避難について、各避難所に駐車スペースをどのように確保できるかの検討、④自治会で管理する集会施設等の活用

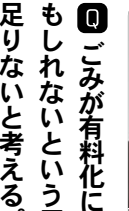
また、感染症対策用として、消毒液、マスクの備蓄や避難所運営に当たる職員用にフェイスシールド、非接触型体温計、使い捨て手袋等備品を用意している。

また、車両制限速度についても、関係機関と協議を行い、時速40キロから時速30キロへ変更するなどの対応を行っている。

また、車両制限速度についても、関係機関と協議を行い、時速40キロから時速30キロへ変更するなどの対応を行っている。

**【子ども部長】**

SNSを通じて、産婦人科医や小児科医に無料相談できる遠隔医療健康相談事業を実施している。市では、妊娠期から子育て期に至るライフステージを安全安心に過ごしていくためのサポートを展開していきたいと考えている。



このままではごみが有料化  
になるかもしれない

「いせはら未来会議」 安藤 玄一

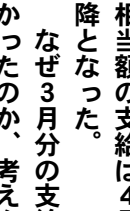
**【ごみが有料化になるかもしれないという周知が足りない】**

市民全体への影響を与えるためにも、ごみの集積所に周知看板を設置すべきと考えるが、見解を聞きたい。

**A** 【経済環境部長】 集積所の掲示物は、ごみ出しを行う習慣の中で頻繁に目にするようになるため、意識啓発の面で一定の効果を発揮する可能性があるかと捉えている。

**A** 【経済環境部長】 集積所の掲示物は、ごみ出しを行う習慣の中で頻繁に目にするようになるため、意識啓発の面で一定の効果を発揮する可能性があるかと捉えている。

**Q** 新型コロナウイルスによる臨時休業は3月から5月まで及んだが、就学援助受給家庭への給食費相当額の支給は4月分以降となった。



就学援助受給家庭への支援  
は限定的ではなく拡充へ

「神奈川ネット」 土山 由美子

**A** 【教育長】 3月中の給

らSNSを通じて、産婦人科医や小児科医に無料相談できる遠隔医療健康相談事業を実施している。市では、妊娠期から子育て期に至るライフステージを安全安心に過ごしていくためのサポートを展開していきたいと考えている。

しかし、集積所は市内に3000カ所以上存在しており、その状態もさまざまであることから、それぞれの集積所が有する事情により、看板の設置条件などが大きく異なる。

十分な調査をしなければ、全的に実行することの可否を判断できないため、引き続き、効果的な周知策を検討する上で研究課題にしたいと考えている。

十分な調査をしなければ、全的に実行することの可否を判断できないため、引き続き、効果的な周知策を検討する上で研究課題にしたいと考えている。

**【その他の質問】**

◎市民相談について  
学校のICT化加速による「学びの保障」について



「学びの保障」について

「公明党」 今野 康敏

**【新コロナウイルス感染症対応】**

自然災害等も考えられることから、遠隔教育、在宅オンライン学習等の学習保障にも活用することができると

早期に整備すべきとの考えは同じであり、関係機関と、さまざまな調整を行っている。

財政状況や機器の更新を行う時期などを加味しながら、可能な限り早い時期に導入したいと考えている。

市内店舗のネット通販への支援について



市内店舗のネット通販への  
支援について

「創政会」 畠田 巖

**Q** コロナ禍の新たな生活様式の移行において、テイクアウトと併せ、ネット通販の存在が高まると思うが、市内店舗のネット通販への支援について、見解を聞きたい。

**A** 【経済環境部長】 ショッピングサイトの導入は、初期費用、維持管理費など経費負担に加え、梱包や配送、ウェブサイトの調整など業務が増えることから、小売店でもちゅうちよしている

市や関係機関等が連携して、ネット通販制度の構築等に取り組むことで、市内小売店の負担を抑え、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の回復や、本市の魅力ある商品を全国に広めることが可能になると考えている。

今後、国および県の補助金などの活用も視野に、具体的な検討を進めていく。

# 5月臨時会・6月定例会の審議状況

○は賛成 ■は反対

番号	件名	創政会										いせはら未来会議		公明党		共産党		神奈川		光風会		議決結果
		米谷政久	大垣真一	長嶋一樹	小沼富夫	多田 嚴	大山 学	越水 清	山田昌紀	八島満雄	橋田夏枝	安藤玄一	相馬欣行	田中志摩子	今野康敏	中山真由美	宮脇俊彦	川添康大	土山由美子	越水 崇史		
承認第1号	専決処分の承認(介護保険条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
承認第2号	専決処分の承認(国民健康保険条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
承認第3号	専決処分の承認(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
承認第4号	専決処分の承認(令和2年度一般会計補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
議案第23号	国民健康保険税条例及び介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第24号	令和2年度一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第25号	特別職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第26号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第27号	市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第28号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第29号	手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	■	○	○	○	可決	
議案第30号	令和2年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第31号	物件供給契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第32号	令和2年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第33号	令和2年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第34号	人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
議員提出																						
議案第1号	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
陳情																						
陳情第1号	地方財政の充実・強化を求める陳情	■	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	■	■	■	○	○	○	○	■	不採択	
陳情第2号	国に「親子交流への名称変更を求める意見書の提出」を求める陳情	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	○	○	■	■	■	不採択	
陳情第3号	新型コロナウイルス感染症拡大に際し第一線の医療提供体制堅持を求める陳情	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	■	不採択	
陳情第4号	新型コロナウイルス感染症対策における臨時休校に伴う子どもたちの心のケアと豊かな学びの保障を求める陳情	■	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	不採択	

**編集後記**

未だ新型コロナウイルス感染症に対する警戒を解くことのできない中、多くの市民の皆様は、漠然とした不安を抱きながら、日々の生活を送っていられると思います。

特に、子どもたちは、授業内容の変更や学校行事の中止等に直面して、戸惑いを感じていると思います。

このような状況の中、開催された6月定例会は、ほぼ新型コロナウイルスの議会となりました。

- 5月**
- 8日・議会運営委員会
  - 14日・5月臨時会
  - ・議会運営委員会
  - 19日・総務委員会協議会
  - ・産業建設委員会協議会
  - ・教育福祉委員会協議会
  - 20日・全員協議会
  - ・会派代表者会議
- 6月**
- 1日・議会運営委員会
  - 5日・26日
  - ・6月定例会
  - 5日・議会広報委員会
  - 11日・議会運営委員会
  - 16日・総務委員会
  - ・教育福祉委員会
  - 23日・議会運営委員会
  - 26日・議会広報委員会
  - 30日・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会

- 7月**
- 16日・産業建設委員会協議会
  - 17日・総務委員会協議会
  - ・教育福祉委員会協議会
  - 20日・全員協議会
  - ・会派代表者会議
  - ・正副委員長会議
  - ・議会広報委員会


複数の新型コロナウイルス対策事業に関する補正予算が提出され、特に一般質問に至っては、ほぼ全議員が新型コロナウイルス関連の質問を行い、市の見解をただしました。その結果、市の努力もあり、実りある議論がなされ、また成果もありました。

今後も、この未曾有の事態に的確に対処するため、議会としても市民の皆様の見解を丁寧にお聞きしながら対応を図っていきたく思います。

(長嶋)

**本会議インターネット中継のご利用を**

中継機器の設備更新を実施したことに伴い、より鮮明な映像が配信可能となりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止、また傍聴にお越しの方の健康と安全を守るため、この機会にインターネット中継を、積極的にご利用ください。




**市議会の日程**

**9月定例会の開催予定**

- 8月13日(木)本会議(提案説明)
- 20日(木)本会議(議案審議)
- 24日(月)委員会(付託審査)
- 26日(水)委員会(付託審査)
- 31日(月)本会議(一般質問)
- 9月1日(火)本会議(一般質問)
- 2日(水)本会議(一般質問)
- 4日(金)本会議

\*本会議は、午前9時30分からです。



- 議会広報委員会**
- 委員長 安藤 玄一  
副委員長 米谷 政久  
委員 大垣 真一  
今野 康敏  
宮脇 俊彦  
長嶋 一樹  
八島 満雄